

山崎やまざきの橋はしは桓武帝くわんむてい即位三年に是を造る、中頃なかつらより淀よどの橋はしをかけて絶たてなし、今は舟渡ふねがはしありて狐川きつねがはの渡わたりしといふ。  
いにしへの人家とけを南みなみへうつして今の橋本はしもとの宿しゆく是こゝなり」